

●文例・監修
愛知・明照保育園／中島美奈子
P.107.01～05

2月の挨拶

- 冷たい風の吹くなか、それでも少しずつ日ざしが明るくなってきました。春が待ち遠しいですね。
- 立春を迎えたとはいえ、例年とくらべても寒い日が続いています。暖かい春が、1日も早く来てほしいですね。
- 寒さの厳しい日が続きます。子どもたちも室内で過ごしがちですが、天気の良い日は元気に外遊びをして、寒さに負けない体を作りたいと思います。

2月の子どもの姿

- 2歳児の子どもたちは、暖かい保育室で椅子取りゲームをして盛り上がっています。時には悔し涙を見せるほどで、簡単なルールのある遊びをみんなで楽しめるようになりました。
- 雪が降る様子に「ゆきー！ゆきー！」と、声を上げて喜んだり、積もった雪の上をよちよち歩いたりして、冬の自然に親しんでいます。

記念撮影

- 1年間いっしょに楽しく過ごしたクラスのみんなで、写真を撮ります。日程は出席状況により変更するクラスもありますが、その際は担任よりお知らせします。
- 去年は先生に抱かれていた子が、今年は椅子にちょこんと座って、はいポーズ！こんなところでも成長を感じます。
- 保育者がカメラを構え「いち、にの、さん！」で鈴のついたぬいぐるみを揺らすと、かわいい笑顔でカメラを見てくれます。

節分の日

- おうちで用意していただいた紙袋に、「目はここかな？」「眉毛は目の上にあるんだよ～」と、小さな指でのり付けして、それぞれに表情豊かなおにのお面ができました。節分にはそのお面をかぶって豆をまくのが楽しみです。
- いよいよおにのお面が完成しました！「〇〇は、ピンク～！」「〇〇は、あかり」と一人ひとり、とってもカラフルです。「おに、まだ～？」と、豆まきを楽しみにしている子どもたちです。

生活発表会

- 〇組は、「パンダ うさぎ コアラ」の曲に合わせて踊ったり、手作り楽器を鳴らしたりして、楽しそうに練習をしています。発表会当日も、こんな笑顔が見られるとよいですね。
- 5歳児が見せてくれる劇や遊戯の様子を、目をまん丸くして見ている子どもたち。たくさんの刺激を受けているようです。
- 先日の生活発表会では、朝早くからご家族皆様でおいでいただき、一人ひとりにあたたかい拍手や声援を送っていただき、本当にありがとうございました。

生活・健康

- 鼻水が出ると「先生、鼻出た」と、言いに来る子が増えてきました。保育者に手伝ってもらって鼻をかんだり、自分で鼻水を拭いたりしています。「ふーん」と上手にできると、すっきりして気持ちがよいようです。
- 生活発表会のあるこの時期に流行が心配されるインフルエンザ。うがい・手洗い・早起き早寝を心がけ、発表会には元気いっぱい臨めるようにしたいですね。

生活発表会があります

みんなといっしょにうたったり踊ったり、友達の前で発表したりする姿を見ると、一人ひとりの成長に驚かされます。初めての経験に自信がなくて不安がっていた子が、いろいろなことに挑戦しようとする、その表情や瞳はキラキラしていて、とてもすてきです。

今月末の「生活発表会」では、そんな子どもたちの姿をおうちの方も見られると思いますよ。一人ひとりへのあたたかい拍手と応援を、お願いいたします。



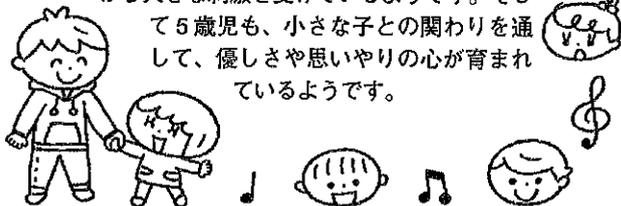
豆まきしたよ

「おにはそと～！ふくはうち～」の豆まきの歌がとても気に入り、毎日のように口ずさみながら豆まきの日を楽しみにしていた子どもたち。おうちから持って来ていただいた牛乳パックで作った豆入れを持って、夢中で豆を投げていましたよ。1歳児の〇〇組では、「おには一外！」と、園長先生が豆をまくと、豆のあとを追いかけて拾う子や、不思議そうに見ている子など、いろいろなかわいい様子が見られました。病気のおにや怒りんぼおに、泣き虫おにを追いかけて、みんなのところに「福」がいっぱい来てくれたことでしょう。



異年齢で遊びました

この時期、卒園を間近に控えた5歳児たちと、保育室だけでなく園庭や遊戯室、時には散歩に出かけたりして触れ合う機会を多くもっています。自分ではまだできないことを手伝ってもらったり、5歳児が優しく話しかけてくれる言葉に耳を傾けたりしながら、手をつないで遊ぶ姿はとてもほほえましいものです。小さなクラスの子どもたちは、5歳児から大きな刺激を受けているようです。そして5歳児も、小さな子どもの関わりを通して、優しさや思いやりの心が育まれているようです。



イラスト★坂本直子、やまざきかおり、YUU